

各慶讃法要の日程が決まりました

二〇一六(平成二十八)年
一〇月二十九日・三十日 勤修
親鸞聖人七五〇回大遠忌法要
寺基四〇〇年
住職継職奉告法要

真教寺

真教寺慶讃法要(親鸞聖人750回大遠忌・
開基四百年・住職継職奉告)に迎えるにあたって

慈光照護のもと、ご門信徒の皆様におかれましては、益々
ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昭和45年5月19日より真教寺第18代住職を継承
させていただき、43年余りが過ぎ現在に至っております。思
い帰れば色々ありますが、一番には本堂の建設であります。
ご門信徒の方々の思いと尊い浄財により、見事な本堂が落成
されました。また、鐘楼・山門・門信徒会館と境内の整備と、
たくさんの普請をさせていただきました。これも皆様のご協
力とご支援のお蔭さまと感謝いたしております。

現在の私と坊守は、ともに健康に恵まれ、日々お念仏とと
もの日暮しを過ごさせていただいています。3年後にお迎え
させていただく、『真教寺・親鸞聖人750回大遠忌法要』・『寺
基400年』・『住職継職奉告法要』の諸準
備を、皆様のお力添えを賜りながら、真教
寺が一体となって進めてまいりたいと思
います。

これから先も、真教寺が永代に亘り、
お念仏の道場となることを念じております。
合掌



※真教寺倶楽部第1号に『真教寺のはじまり』掲載

「真教寺・臨時世話人会」にて決定致しました
先般、10月18日(金)に真教寺・臨時世話人会が行わ
れました。議題として、真教寺における『親鸞聖人7
50回大遠忌法要』と『寺基400年』(2015年※)、
併せて『住職継職奉告法要』の日程についてであります。
住職から各法要に向けての思いが述べられ、世話人出席者
全員一致で日程が決定しました。
尚、納骨堂基金より予算化され、本堂トイレ(1・2F)
の修復が決議されました。工期を10月28日〜11月17日ま
での3週間とし、1Fを洋式トイレに2Fは仏華(お花)
を活けたりする作業スペースとなります。



臨時世話人会議の様様

しんきようじくらぶ
真教寺倶楽部
浄土真宗本願寺派(西本願寺)
千部山 真教寺
住職 井上 敦之
〒811・1222 筑紫郡那珂川町下梶原2・8・1
TEL 092・952・2429
第4号
平成25年11月

お寺ステーション

親鸞聖人・報恩講(752回忌法要)のご案内

期 日	11月26日(火)	夜席(19時30分〜21時)
	11月27日(水)	昼席(13時30分〜15時30分)
		夜席(19時30分〜21時)
	11月28日(木)	昼席(13時30分〜15時30分)
		※雅楽入り

ご講師 高橋 哲了 師 (広島市西区 妙蓮寺 本願寺派布教使)

報恩講は宗祖親鸞聖人のご恩をしのび、そのご苦勞を通じて、阿弥陀如来のお救いをあらためて心に深く
味あわせていただく法要です。

親鸞聖人ご在世当時、お念仏を喜ぶ人びとの間では、師法然聖人のご命日に「二十五日のお念仏」として
念仏の集会がつとまっていました。

親鸞聖人ご往生の後、聖人を祖と仰ぐ私たちの先達は、それを親鸞聖人のご命日(1月16日)にあらた
め、ご法縁にあずかっていたのです。その後、親鸞聖人の三十三回忌にあたり、本願寺第三代覚如上人はそ
のご遺徳を讃仰するために『報恩講私記』をつくれ、報恩講がいとなまれました。以来、聖人のご命日の
法要は報恩講として大切にお勤めしています。

お念仏のおこころを顧かにしてくださった親鸞聖人のご法事を、ともにお勤めさせていただきます。
どうぞお参りくださいませ。

世話人紹介…

今回は、下梶原地区と仲・東隈地区の世話人さんです



川口(章)さん 川口(柳)さん 築地さん



平井さん



今回作業をされた藤野和之さんです

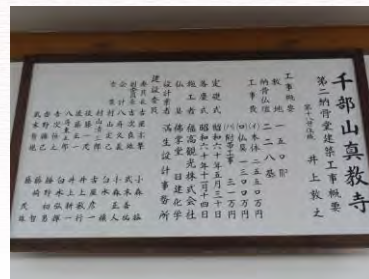
「まんまん茶房」



先般、お預かりした納骨堂基金か
ら、第二納骨堂・各基上部の漆塗り
替え修復が行われました。
本堂下の第一納骨堂と比べます
と、日差しの関係で漆の部分が傷ん
でおりました。修復内容は、一度き
れいに拭き上げ、新・漆を塗る作業
でした。また、日差し除けのブライ
ンドの設置もされました。一ヶ月程
かかりましたが、とても美しくなり
ました。
第二納骨堂は、昭和60年5月30
日に完成し、228基のご縁をいた
だく中に、28年の歳月が過ぎまし
た。これからも、お一人お一人の大
切な「よりどころ」として、ご恩報謝
の思いを大切にしながら、お参りさ
せていただきますよう。



完成いたしました



納骨堂建築時の
詳細